映画「李藝 最初の朝鮮通信使」

今から六百年前、朝鮮半島から命がけの航海で４３年間に４０数回も来日した外交官がいた。名は李藝（りげい／イ・イェ）。地方の役人だった李藝は、李氏朝鮮第四代世宗（セジョン）大王の信頼厚い外交官となり、室町幕府・足利将軍に謁見するため京都にも出向いた。李藝には８歳の頃母を倭寇に拉致されるという悲しい過去があった。彼はそれをどのように乗り越えて日朝の友好に人生をかけたのか。俳優ユン・テヨンが、わずかに残された李藝の足跡をたどり、釜山から京都までを旅する。同じ頃、日本の大学生たちは、朝鮮通信使の軌跡を辿る旅に参加して、日韓の歴史に触れるのだった。

監督は「ニュースステーション」（テレビ朝日）のディレクターを経て、主にテレビドキュメンタリーの分野で活躍されてきた乾弘明さん。総合プロデューサーの益田祐美子さんとともに、この作品に込めた思いについて語っていただきます。

電話・FAX・Eメールにてお申し込みください。

お申込先：公益財団法人 東京都人権啓発センター

電話：03-3876-5372 Eメール：koza_h2503@tokyo-jinken.or.jp

FAX申込みフォーム FAX 03-3874-8346

①お名前（代表者） ふりがな	②参加人数 人

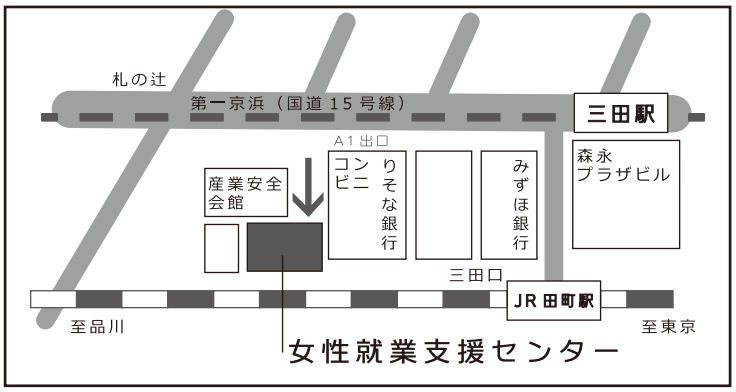
③ご連絡先（いずれかお選びいただいて、ご記入ください）

電話　　FAX

メール　　@

④ご所属またはご住所

※お申し込みは先着順でお受けいたします。定員に達し次第締め切らせていただきます。
なお、ご提供いただいた個人情報は、今回の申込手続き以外使用いたしません。



会　　場：女性就業支援センター ホール（4階）
アクセス：JR田町駅三田口（西口）から徒歩3分
地下鉄（都営浅草線、都営三田線）三田駅
A1出口から徒歩1分